

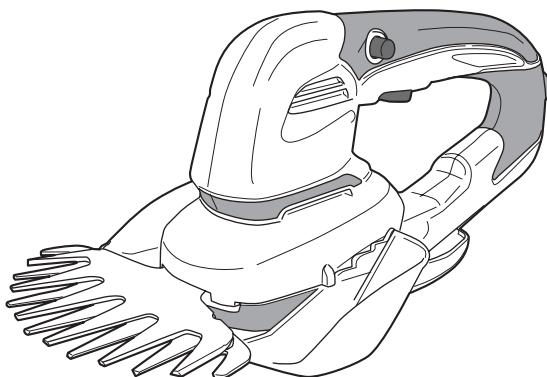
取扱説明書

バリカン

AB-1110

AB-1610

回二重絶縁



イラストのモデルはAB-1610です。

このたびは、リョービ バリカンをお買い上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願ひいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

もくじ

	ページ
安全上のご注意	1
騒音について	4
バリカンの使用上のご注意	5
二重絶縁について	6
仕様	7
各部の名称	7
付属品	8
別販売品	8
用途	8
ご使用前の準備	9
スイッチの扱い方	10
グラスレシーバの取付け・取外し	10
刈込み高さ調整	12
電源コードの接続	13
コードストラップの使い方	13
刈込み作業	14
上手な刈り方	16
ポール＆スライダセットについて	17
ブレードのお手入れ	18
ブレードの交換	19
各部取付けネジの点検	21
使用後の手入れ	21
作業後の保管	21
修理について	21
保証書	裏表紙

安全上のご注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

つ別
い販
て売
品に

保守
と点検

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。



警 告

誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注 意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警 告

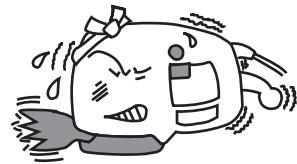
安全作業のため

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。



⚠ 警 告

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。
手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

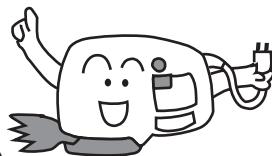


安全上のご注意

⚠ 警 告

安全作業のために

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
21. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。



⚠ 警 告

安全作業のために

- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
 - 取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
 - ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
- 〈異常・故障例〉
- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・焦げくさい臭いがする。
 - ・ビリビリと電気を感じる。
 - ・スイッチを入れても動かない 等

すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、およびリヨービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申しつけください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

バリカンを安全にお使

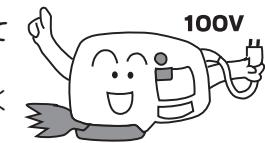
バリカンご使用に際して

- 先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、バリカンをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

安全作業のため

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に速くなり、故障・けが・火災の原因になります。
2. 作業する箇所に電線などがないことを、作業前に確認してください。
 - ・電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
3. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
4. 使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。また、スイッチを切ってもブレードは数秒間、惰性で動いていますので注意してください。
 - ・けがの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用すると、けがの原因になります。
6. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本体などに破損、亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。
7. 雨の中での作業や雨上がり、水やり（散水）直後のぬれた芝の刈込みはしないでください。
 - ・感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
8. セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。
 - ・セフティ機構が働かず、けがの原因になります。
9. 停電などの時は必ず、スイッチを切ってください。
 - ・停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れるなどにより、モーターが停止したときは必ずスイッチを切ってください。電源が回復したときに急に始動し、けがの原因になります。
10. 使用中に異物をかみこんでブレードが動かなくなったときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて異物を取り除いてください。
- 11.ぬれた手で、さし込みプラグを抜きさししないでください。



いいただくために

⚠ 注意

- 工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
- 刈込み中、ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
- 使用しないときや持ち運び、部品交換のときは、ブレードがむき出しにならないようにブレードカバーをして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・けがの原因になります。
- 刈込みをする前に、芝生内の小石、枝など異物取り除いてください。
 - ・刃こぼれだけでなく、飛び散る石や破片などけがの原因になります。
- 使用中、コードを切斷しないように注意してください。
万一、コードを傷つけたり、誤って切斷した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・感電の原因になります。
- 本機は、芝の刈込み専用で使用してください。指定以外の用途（雑草や小枝の刈込みなど）に使用しないでください。
 - ・けがや故障の原因になります。
- ブレードの交換や研磨などブレードの取扱いには十分注意をし、手袋や布などで手を保護してください。
 - ・けがの原因になります。
- 運転させたまま、本機を放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。
- スイッチを引いた状態で固定しないでください。
 - ・けがの原因になります。

二重絶縁について

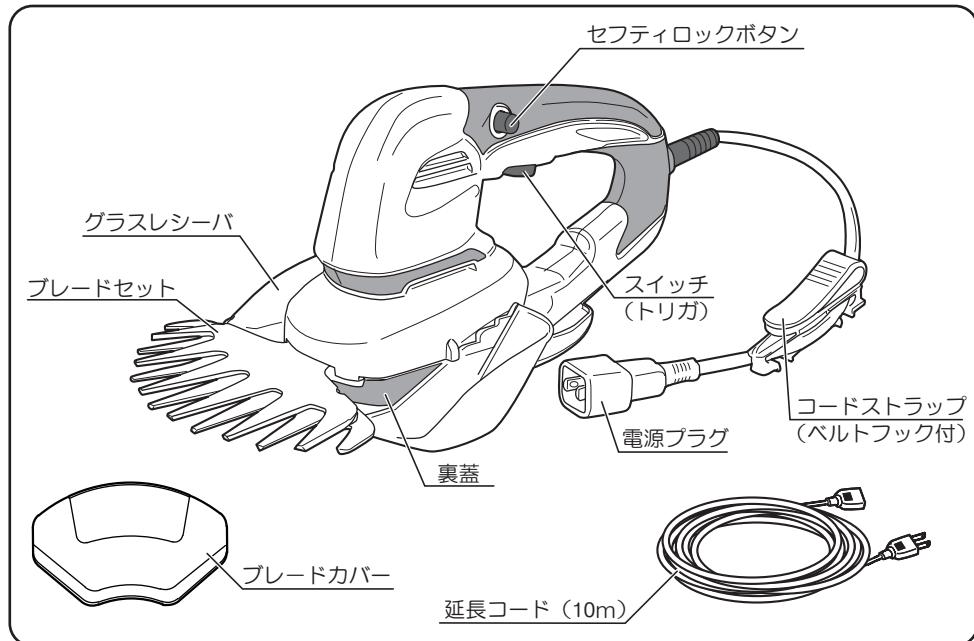
二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる2つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

主要機能・名称・用途

■仕様

モデル	AB-1110	AB-1610
電源	単相・交流 100V 50/60Hz	
定格電流	0.9 A	
消費電力	80 W	
ストローク数（無負荷）	1,250min ⁻¹	
刈込み幅	110mm	160mm
刈込み高さ	25, 20, 15mm (グラスレシーバを外すと10mm)	
ブレード駆動方式	両刃駆動	
本体寸法 長さ×幅×高さ	297×114×124mm	302×162×124mm
質量	0.75kg	0.79kg
コード長さ	0.25m	
絶縁方式	二重絶縁	

■各部の名称



■付属品

- ・ブレードカバー（本体取付） 1
- ・ブレードセット（本体取付） 1
- ・コードストラップ（ベルトフック付） 1
- ・延長コード（10m） 1
- ・グラスレシーバ（本体取付） 1

■別販売品

- ・ブレードセット（110mm）
- ・ブレードセット（160mm）
- ・ブレードカバー（110mm用）
- ・ブレードカバー（160mm用）
- ・グラスレシーバ（110mm用）
- ・グラスレシーバ（160mm用）
- ・ポール＆スライダセット

※別販売品のご購入はお買い上げの販売店、もしくはお近くの販売店にお問い合わせください。

■用途

- ・芝の刈込み、キワ刈り
- ・庭木の新芽、新葉の刈込み

準備

■ご使用前の準備

●作業前に庭を整理し、足場を良くします。

- ・芝の刈込みをする前に、小石や枝などの異物をよく取り除いてください。

●漏電しや断器設置のおすすめ

- ・本製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しや断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のために、漏電しや断器の設置をおすすめします。

●延長コードについて（付属品の延長コードで足りないときに別途用意してください。）

⚠ 警 告

- ・延長コードは損傷のないものを用意してください。

- ・付属品の延長コード（10m）では電源からの距離が遠く、長さが足りない場合には別の延長コードを用意してください。
- ・右表「コードの太さ（導体公称断面積）と最大の長さ」を参考にして、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さで、できる限り短いコードを使用してください。

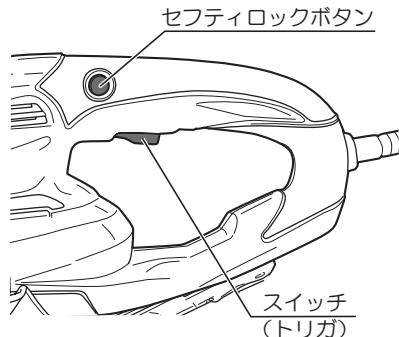
コードの太さ (導体公称断面積)	最大の長さ
0.75mm ²	20 m
1.25mm ²	30 m
2mm ² 以上	50 m

■スイッチの扱い方

!**警 告**

- ・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。
- ・不意な始動は避けてください。本体が作動して、けがの恐れがあります。
- ・セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が動かず、けがの原因になります。

- ・本機はセフティスイッチを採用しています。セフティロックボタンを押さなければスイッチは入りません。
- ・電源プラグを電源コンセントに接続するときは、スイッチが切れていることを確認してください。
- ・スイッチは、セフティロックボタンを押しながらトリガを引くと入ります。切るときはトリガ放すだけで切れます。



■グラスレシーバの取付け、取外し

!**警 告**

- ・グラスレシーバの取付け、取外しのときは、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

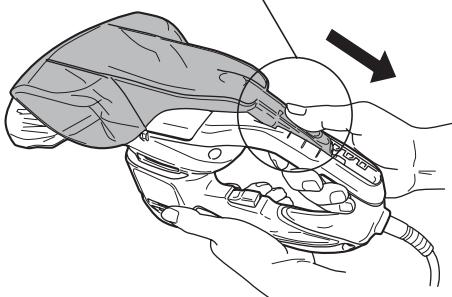
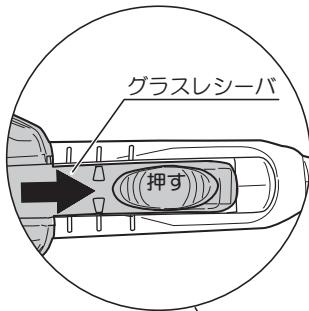
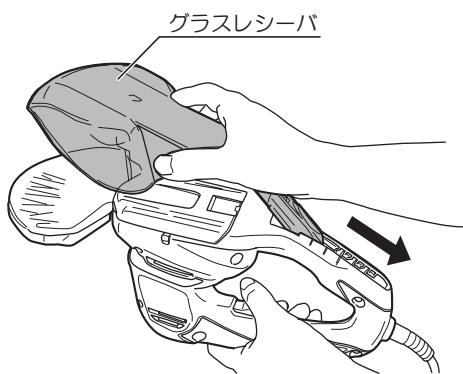
!**注 意**

- ・グラスレシーバの取付け、取外しのときは、ブレードカバーをしてください。けがの原因になります。
- ・グラスレシーバを取付けて作業すると、刈取った芝草を受け止め、作業後の清掃が楽になります。

準備

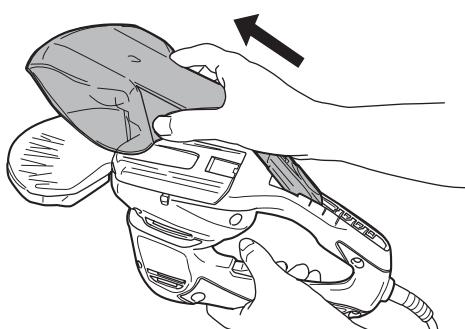
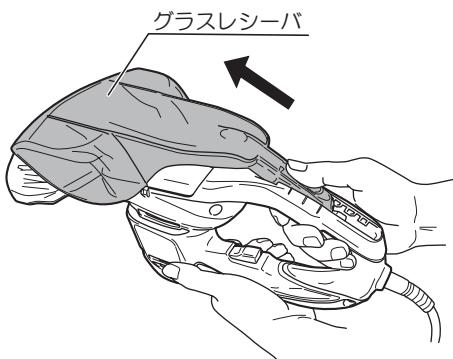
(取付け)

- ・本体の溝にグラスレシーバをさし込み、**押す**位置を押さえながら矢印の方向にスライドさせて取付けます。



(取外し)

- ・グラスレシーバの**押す**位置を押さえながら矢印の方向にスライドさせて取外します。



■刈込み高さ調整

⚠ 警 告

- ・刈込み高さを調整するときは、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動による、けがの原因になります。

⚠ 注 意

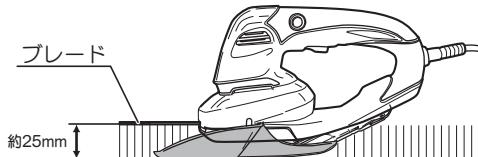
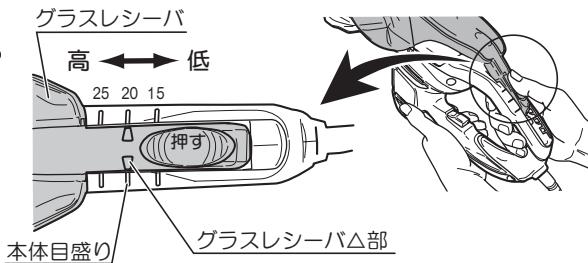
- ・刈込み高さを調整するときは、ブレードカバーをしてください。
けがの原因になります。

- ・グラスレシーバを調整すると、芝の刈込み高さを3段階（25,20,15mm）に調整することができます。グラスレシーバを外して使用すると、刈込み高さは約10mmになります。

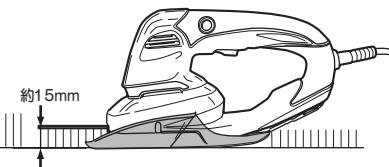
- ・ブレードが芝面と平行移動するので、芝を均一な高さに刈込みできます。

（調整方法）

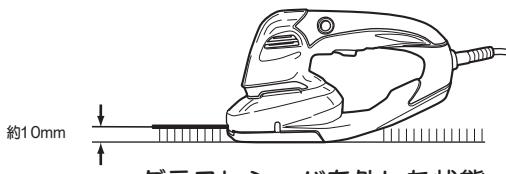
1. グラスレシーバにある **押す** の位置を押さえながらスライドさせます。
2. グラスレシーバの△部と本体の目盛りの位置を合わせます。



グラスレシーバを高くした状態



グラスレシーバを低くした状態



グラスレシーバを外した状態

使い方

■電源コードの接続

!**警 告**

- ・電源コードを延長コードに接続する前にスイッチが切れていること、延長コードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。



- ・市販の延長コードを使用する場合は、機械の性能を十分に発揮させるため、電流を流すのに十分な太さで、できる限り短いコードを使用してください。長すぎる延長コードは電圧降下により、十分な性能が発揮されないだけでなく、モーター焼けの原因にもなります。（9ページ『●延長コードについて』参照）
- ・ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱などによる電圧降下や火災事故を防止するために、コードを全て引出して使用してください。

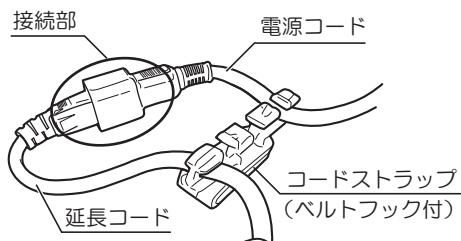
- ・電源コードを延長コードに接続します。
- ・接続部を確実に接続してから、延長コードの電源プラグを電源コンセントにさし込みます。

■コードストラップの使い方

●電源コード、延長コードの接続

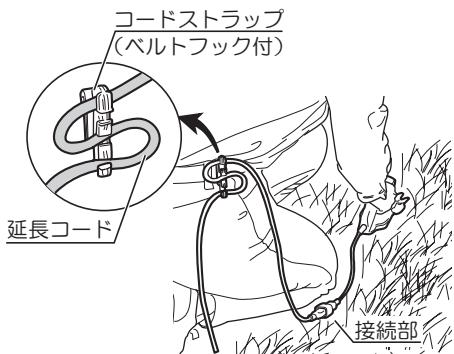
- ・電源コード、延長コードを右図のようにコードストラップに通すと接続部が抜けにくくなります。

※市販の延長コードは、太さによってはコードストラップを使用できないことがあります。



●コードストラップを腰に取付ける

- ・延長コードを右図のようにコードストラップに通し、腰のベルト、ポケットなどに引っ掛けて作業をすると、延長コードがたるむことによる不意なコード切断を防止する効果があります。
- ・コードストラップを取付ける場合は、接続部が右図の位置にくるように取付けてください。



■刈込み作業

⚠ 警 告

- ・使用中は、本体を確実に保持してください。確実に保持しないと、けがの原因になります。
- ・無理な姿勢で作業しないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようしてください。
- ・使用中は、保護めがねを使用してください。
- ・使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。万一、異物をかみ込んだときは、直ちにスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、異物を取り除いてください。
- ・雨の中での作業や雨上がり、水やり（散水）直後のぬれた芝の刈込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。

⚠ 注 意

- ・本機は芝の刈込みや、庭木の新芽、新葉の刈込みに使用してください。指定以外の用途（雑草や枝の刈込みなど）に使用しないでください。
 - ・けがや故障の原因になります。
 - ・指定以外の用途（雑草や枝の刈込みなど）に使用すると、早期に刃物が切れなくなり、また故障の原因にもなります。
- ・炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下で作業をする場合には、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ・ブレードや付属品は、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
- ・刈込みをする前に、小石・枝など異物がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
- ・使用中、コードを切断しないよう注意してください。万一、コードを傷つけたり誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の原因になります。

使い方



- ・作業途中（休憩時など）に、本機を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行なわれず、モーター焼けや機械故障の原因になります。
- ・モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、モーター焼けの原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。
- ・連續使用の場合、負荷のかけ過ぎで使用を続けるとモーター焼けの原因になります。本体が熱くなるときは、使用を中止して温度が下がるまで待ってください。
- ・連續作業は疲労のため事故の原因になります。1回の作業時間は30分を目安とし、10～20分休憩してください。
- ・刃先を下げて使用しないでください。刃先が土や小石に触れた状態で使用すると、ブレードの切れ味が悪くなります。

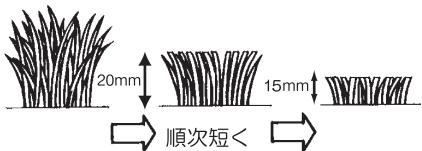
（作業手順）

1. 必要に応じて刈込み高さを調整します。（刈込み高さ調整 12ページ参照）
2. 電源コードを延長コードに接続し、電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。（電源コードの接続 13ページ参照）
3. スイッチを入れます。（スイッチの扱い方 10ページ参照）
4. 刈込み作業（上手な刈り方 16ページ参照）
5. 作業が終わったらスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

■上手な刈り方

●長い芝は日をおいて順次短く

- ・芝があまり伸びないうちに刈ってください。
 - ・芝が伸びすぎたときは、日をおいて順次短く刈ってください。
- 最初から短く刈ると、機械に無理が生じると同時に、芝を枯らす恐れがあります。

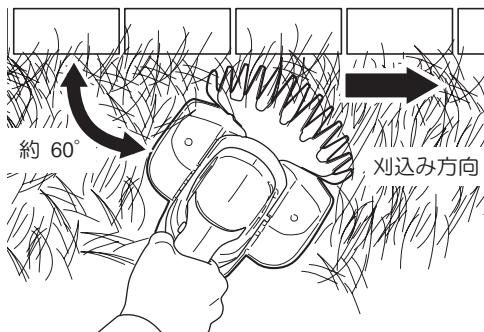


●キワ刈り

- ・縁石などのキワ刈りでは、ブレードの跳ね返りを防ぐために、刃先を縁石に沿わせて刈ってください。両刃駆動の特性を活かせ、刈り残しのない作業が出来ます。



- ・刃横を縁石に当てるとき跳ね返ります。
- ・ブレードにかえりや傷がついた時は、モーター焼けの原因となることがあります。ダイヤモンドやすりなどで修正するか、新しいブレードセットと交換してください。



芝は手入れをするほど美しく育ちます。伸びすぎないうちにこまめに刈込んでください。刈取った芝は、かき集めて取除いてください。残していると、枯れて見苦しいだけでなく、病虫害発生の原因にもなります。

刈込み回数は、夏の生育期には月5~6回、冬の休眠期には月に1回、その他の時期は2~3回を目安にしてください。

●生垣や植込みの簡単なお手入れ

- ・庭木の新芽、新葉の刈込みに使用してください。



- ・本機は芝の刈込みや、庭木の新芽、新葉の刈込みに使用してください。指定以外の用途（雑草や枝の刈込みなど）に使用しないでください。
 - ・けがや故障の原因になります。
 - ・指定以外の用途（雑草や枝の刈込みなど）に使用すると、早期に刃物が切れなくなり、また故障の原因にもなります。

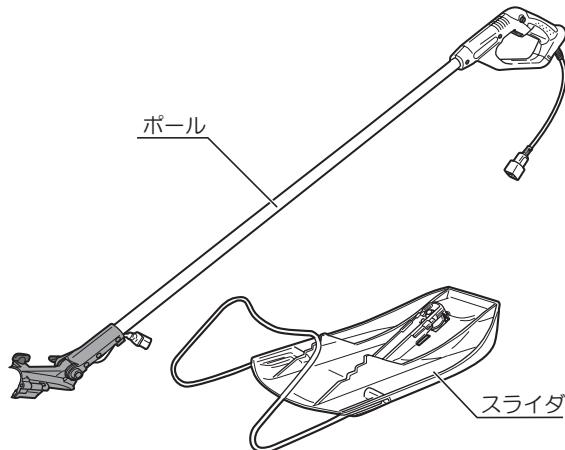
別販売品について

■ポール＆スライダセット

・ポール＆スライダセットを取付けることにより、立ったままの姿勢で刈込みができ、背の高さに応じて、ポールの角度を動かせます。

また、スライダの高さ調整をすることにより、芝の刈込み高さを3段階（25,20,15mm）に調整することができます。

・ポール＆スライダセットの取扱方法については、ポール＆スライダセットの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。



- ・スライダを外した状態で、ポールを使用しないでください。
裏蓋外れの原因になります。



保守と点検

△警 告

- 保守、点検、部品交換などのお手入れの前に必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

△注 意

- ブレードの交換、お手入れのときは、手袋、ウエスなどで手を保護してから行なってください。けがの原因になります。

■ブレードのお手入れ

- ブレードは硬めのブラシで表裏ともきれいに汚れを落とした後、機械油などの粘度の低い油を適量塗ってください。余った油はふき取ってください。



- 汚れたまま放置すると、ブレードの動きが悪くなり、故障の原因になります。

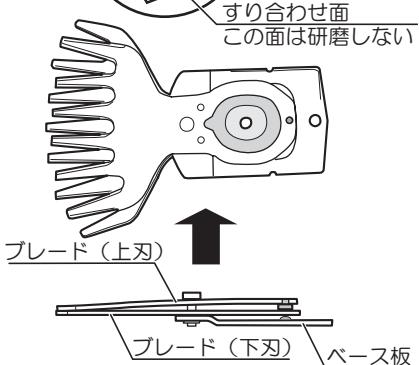
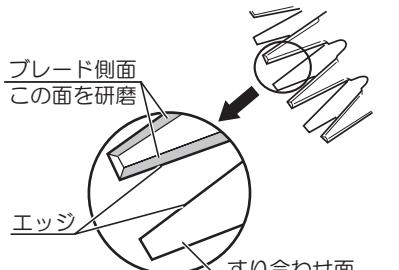
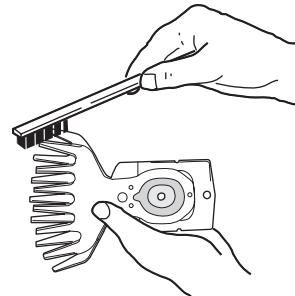
- 小石などをかみ込んでブレードにかえりが出るなど傷ついたとき、エッジが摩耗し切れ味が低下したときは、ダイヤモンドやすりなどで修正するか、新しいブレードセットと交換してください。

(ブレードの研磨)

- 研磨は、ブレード側面とすり合わせ面との角が丸くならないように注意してブレード側面を研磨してください。



- すり合わせ面は研磨しないでください。

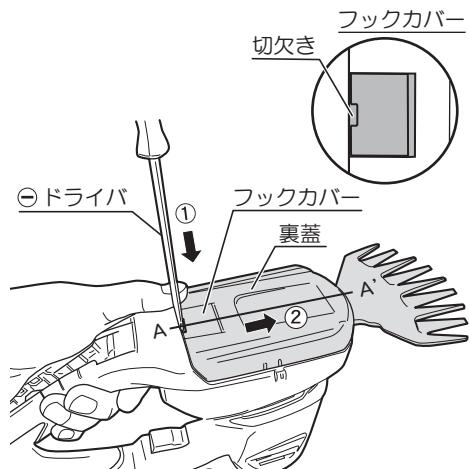
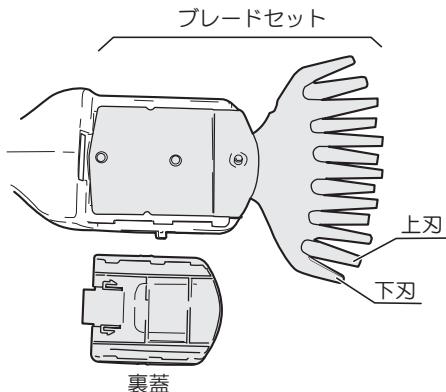


保守と点検

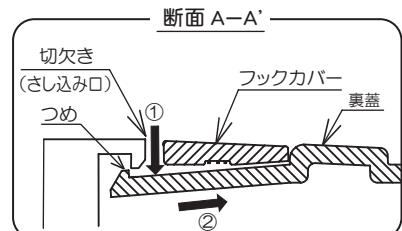
■ブレードの交換

●取外し

1. グラスレシーバを取り外します。
2. フックカバーの切欠きに Θ ドライバをさし込み、矢印①の方向に押込んで、つめの引っ掛けりを解除します。（断面 A-A' 参照）
3. つめの引っ掛けりを解除したまま、矢印②の方向にスライドさせ、裏蓋とブレードセットを取り外します。

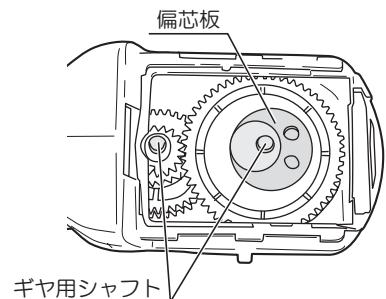


- ⚠
・上刃と下刃が上図のように
交互になる位置で取外すと
簡単に外れます。



●取付け

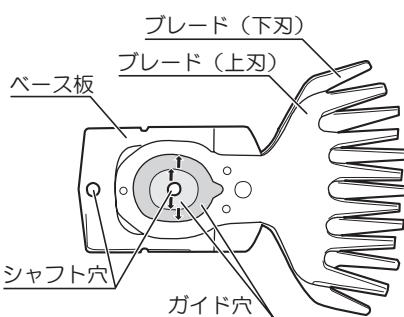
1. ギヤを手で回し、ギヤ用シャフトと偏心板
が図の位置になるようにします。



2. シャフト穴に対してガイド穴が左右対象になるようにブレードとベース板を動かして合わせます。

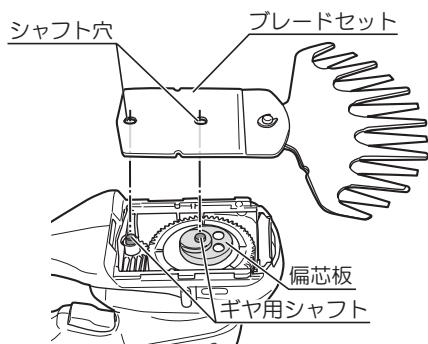


- ・取付けの際は、ガイド穴の内側（矢印）部分に少量のグリスを塗布してください。また、ブレードには機械油などの粘度の低い油を塗ってください。



3. 2本のギヤ用シャフトと偏芯板をブレードセットのシャフト穴およびベース板のガイド穴に合わせてブレードセットを取り付けます。

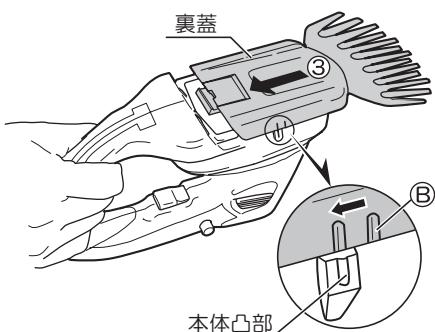
ベース板に2本のギヤ用シャフトが確実に納まっていることを確認してください。



4. 裏蓋でブレードセットを押さえ、本体の凸部と裏蓋側面の⑧部が合うように矢印③方向に裏蓋をスライドさせて取付けます。裏蓋が確実に取付いていることを確認してください。（「カチッ」と音がするまで、取付けてください。）



- ・ギヤ部についているグリスはふき取らないでください。ゴミなどの異物が混ざった場合には、異物をきれいに取除いてください。



保守と点検

■各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

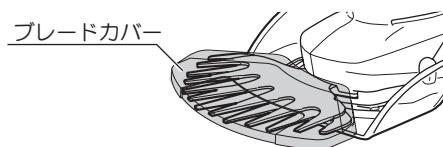
■使用後の手入れ

!注 意

- ・市販のヤニ取りスプレー や潤滑剤を使用する場合は、ブレード以外の部品にかけないようにしてください。プラスチック部品など劣化する恐れがあります。
- ・本体は、乾いた布・せっけん水をつけた布などでふきとり、汚れを落としてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油などでの清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

■作業後の保管

- ・ブレードカバーを取り付け、高温にならない乾燥した場所に保管してください。
お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。



■修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合にはお買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

-NOTE-

安全上の注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

別販売品に
ついて

保守と点検

RYOBI

バリカン

持込修理

保証書

リヨービバリカンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、
本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

モデル名		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話	()
お買い上げ日	保証期間（お買い上げ日より）	
平成 年 月 日	1年	
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

印

レシート貼付

リヨービ販売株式会社

〒468-8512
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052) 806 - 5111

リヨービ株式会社**■修理メモ**

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、リヨービ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、引越しき、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 業務用およびそれに準する使用をされて生じた故障または損傷。
(ニ) 本書のご提示がない場合。
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を記入する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ヘ) 付属品、別販売品や消耗品類の場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only for Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のものにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはリヨービ販売営業所にお問い合わせください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リヨービ販売株式会社

本社 〒468-8512 愛知県名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141
<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>

